

各位

マネックスグループ株式会社
代表執行役社長 CEO 松本大
(コード番号 8698 東証第一部)

マネックスグループ、マネックス証券がLGBTの取り組み指標 「PRIDE指標2019」において最高評価の「ゴールド」を受賞



マネックスグループ株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長 松本大）およびグループ会社のマネックス証券株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 清明祐子）は、企業や団体においてLGBTに関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援する任意団体 work with Pride（※1）が策定する、職場におけるLGBTに関する取り組みの評価指標「PRIDE指標2019」（※2）において、両社共に、最高評価の「ゴールド」を受賞しました。

当社ではブランドスローガンに「For Creative Minds」を掲げ、「お金の未来」にとって創造性が最も大切であると考えています。従来の金融の枠に縛られず、常に未来の金融を志向しデザインし続けるために、ダイバーシティ&インクルージョンを創造性の源泉として捉え、多様な人材がお互いを尊重し、創造性を発揮しながら自分らしく活躍するために、以下のとおり様々な取り組みを推進しています。

LGBTに関するマネックスの取り組み

- 2016年4月に社内就業規則における「配偶者」の概念を事実婚や同性のライフパートナーにも拡大し、結婚休暇や結婚祝い金を得られる制度に変更
- 2017年12月よりマネックス証券において、家族として共同生活を送るLGBTのカップルや事実婚のカップルが、一つの口座で貯蓄を行い、また2人のクレジットカードの引落先を一つの口座に設定できる資産管理口座サービス「パートナー口座」（※3）を主要ネット証券（※4）で初めて提供
- 日本最大級のLGBT関連イベント「東京レインボープライド」（主催：特定非営利活動法人東京レインボープライド）の趣旨に賛同し、2018年からイベントに協賛

マネックスグループは、ESG（環境・社会・ガバナンス）の取り組みの中でもダイバーシティ&インクルージョンを自社事業ならびにステークホルダーへのインパクトが大きいものとして、マテリアリティマトリックス内にて特定しています。今後もマネックスグループは、全ての人々の多様性を尊重し、あらゆる人々が安心して幸せに生活できるための真の金融インフラの構築や、個人が必要とする最良の金融サービスの提供を通じて、社会の持続的成長につながる取り組みを展開していきます。

以上

（※1）任意団体 work with Pride について (<https://workwithpride.jp/>)

（※2）PRIDE指標について (<https://workwithpride.jp/pride-i/>)

（※3）マネックス証券「パートナー口座」について (<https://info.monex.co.jp/service/partner-account/index.html>)

パートナー口座をご利用いただくためには、あらかじめマネックス証券総合取引口座をご開設いただいた上で、マネックスセゾンカードの発行が完了し、パートナー口座サービスの利用を当社ウェブサイトでお申込みいただく必要があります。パートナー口座のご利用は、各自が法律上の婚姻をしておらず互いが法律上の婚姻に相当する関係（パートナーシップ関係）にある個人に限られ、パートナーシップ関係にある個人それぞれの証券総合取引口座の開設、ならびにマネックスセゾンカードの発行が必要です。パートナー口座は、特定口座とすることはできずお取引は全て一般口座の扱いとなります。マネックスセゾンカードの発行には審査があります。パートナー口座においては、MRF（マネー・リザーブ・ファンド）の取得を含む有価証券のお取引はいただけません。パートナー口座のご利用にあたっては、パートナー口座サービス利用申込書等の記載事項等を必ずお読みください。

（※4）2019年10月11日現在、マネックス証券調べ。主要ネット証券は、SBI証券、楽天証券、カブドットコム証券、松井証券、マネックス証券を指します。

（報道関係者様のお問い合わせ先）

マネックスグループ株式会社 コーポレートコミュニケーション室 加藤 電話 03-4323-8698

（株主・投資家様のお問い合わせ先）

マネックスグループ株式会社 経営管理部 IR担当 出本、仲野 電話 03-4323-8698